

毎日寒かった2月

久しぶりに雪の多い冬でした

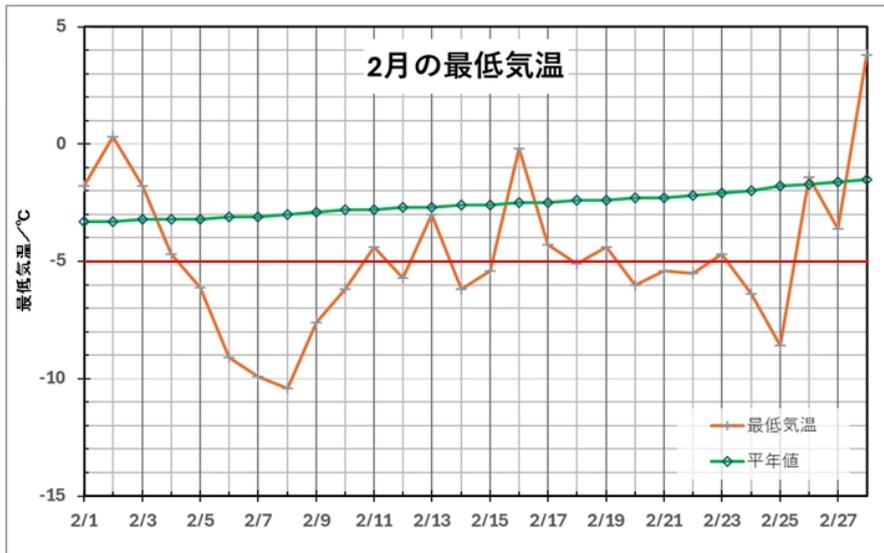


今年の2月は寒かった

今年の2月は雪の降る日が多く、積もった雪が消えるところに新たな積雪があり、畑から雪が消えることがありませんでした。特に2日は、湿った雪が20cmくらい積もり、付着した雪で防獣柵が倒れてしまいました。

また、気温が低い日も多く、野菜セットを箱詰めする際に、野菜が凍り始めることもありました。下のグラフは、世羅町（標高350m）の最低気温と、その平年値のグラフです。ほとんどの日で最低気温が平年値を下回り、最低気温が -5°C 以下になった日が1週間程続いたこともありました。

私たちが、畑（標高550m）で測っている気温はさらに低く、最低気温が -10°C 付近の日が連続していました。



冬の野菜セットの代表的な野菜で、低温に強く寒さで甘みの増す太ネギも、葉鞘の水分が凍結して膨張したためか、葉鞘の表面数枚が裂けたものが多発しました。

雪の次はシカ

15cm程の雪が積もった日の翌日9日、畑を踏み荒らした足跡と、草を食べた痕跡を見つけました。周囲にはシカの足跡と糞が。

倒れていた防獣柵を立て直したものの、中においしいものが有るとわかったのか、しばらくすると毎日のように柵を壊して畑に入ってきて、残っていた大根や、防虫ネットを掛けていた菜花用の白菜なども食べるようになりました。

毎日壊された部分を修理する、いたちごっこの毎日です。

